

令和4年度 事業報告

専門学校 日本自動車大学校の運営並びにその活動

目 次

(1) 授業の実施	3
(2) 教育内容、設備の充実	8
(3) 業界の技術教育、生涯教育および国際協力等への支援協力	12
(4) 学校環境の整備、充実	13
(5) 地域への活動	14
(6) 求人・就職状況	15
(7) 就職・進路指導の実施	16
(8) 学生募集活動、広報活動の実施	17

(1) 授業の実施

1) 教育計画に基づいて次の授業を実施した。

自動車整備科及び自動車研究科1・2年次

区分	科目	時間数			
		1学年		2学年	
学 科	一般教養	80	568	40	308
	自動車工学・整備	422		242	
	機器の構造取扱	40			
	関係法規	26			
	自動車検査			26	
実 習	工作実習	44	676		844
	測定実習	44			
	自動車整備作業	548		820	
	自動車検査	40		24	
課 外	課外授業	252		280	
合 計		1,496		1,432	

自動車研究科 3年次 (開講のべ時

区分	科目	時間数		
学 科	国土交通省指定学科	390	850	
	国土交通省指定外 学科	教養学科		270
		選択学科		190
実 習	国土交通省指定実習	750		
	国土交通省指定外実習	500		
課 外	課外授業	226		
合 計		2,326		

自動車研究科 4年次 (開講のべ時間)

区分	科目	時間数		
学 科	国土交通省指定学科	30	180	
	国土交通省指定外 学科	教養学科		20
		選択学科		130
実 習	国土交通省指定実習	1,16	2,300	
	国土交通省指定外 実習	選択実習		290
		研修・研究		850
課 外	課外授業	220		
合 計		2,700		

カスタマイズ科

区 分	科 目	時間数	
学 科	教養学科	26	296
	車わく車体構造	70	
	車わく及び車体の加工	160	
	法令関係	40	
実 習	車わく車体の加工作業	910	990
	自動車検査作業	80	
課 外	課外授業	200	
合 計		1,486	

モータースポーツ科

区 分	科 目	時間数	
学 科	モータースポーツ・プランニング	90	370
	ガレージ・メンテナンス	160	
	サーキット・サービス	120	
実 習	モータースポーツ・プランニング	50	950
	ガレージ・メンテナンス	450	
	サーキット・サービス	450	
課 外	課外授業（一般教養，講演，行事）	114	
合 計		1,434	

※ モータースポーツ・プランニング

モータースポーツに関わる企画，運営，管理能力の養成

※ ガレージ・メンテナンス

レース参戦車両の製作技術等の習得

※ サーキット・サービス

各サーキット及びドライバーに合わせた車両セッティング技術の習得

2) 各種資格取得の為、次の試験を受験した。

資格の種類	試験日	学年	備考
J A F 公認審判員講習	4月18日	モータ	日本自動車連盟
J A F 国内A級ライセンス講習	4月22日	モータ	日本自動車連盟
ガス溶接技能講習	4・5月	1学年	厚生労働省 技能講習
アーク溶接業務特別教育	4・5月	1学年	厚生労働省 特別教育
電気自動車の整備等に係る特別教育	4・5・6月	2学年	厚生労働省 特別教育
1級自動車整備士口述試験	5月 8日	卒業生	日本自動車整備振興会連合会
第二種電気工事士筆記試験	5月29日	3学年	電気技術者試験センター
危険物取扱者	6月 3日	1学年	千葉県知事 資格試験
技術英語検定試験	6月11日	4学年	日本技術英語協会
損害保険募集人資格	6月27・29・30日	2学年	日本損害保険協会
第二種電気工事士技能試験	7月23日	3学年	電気技術者試験センター
有機溶剤作業主任者技能講習(任意受験)	8月 3日	1学年	厚生労働省 技能講習
L S F Aファーストエイド	9月9・10日	モータ	L S Oモータースポーツ ライフセービング機構
ソーシャル検定中級	9月10日	1学年	全国自動車大学校・ 整備専門学校協会 検定試験
ソーシャル検定上級		3学年	
職業訓練指導員	9月25日	モータ	千葉県知事 資格試験
2級二輪自動車整備士試験	10月 2日	3学年 モータ カスタ	日本自動車整備振興会連合会
L S F Aファーストエイド	10月19日	カスタ	L S Oモータースポーツ ライフセービング機構
3級簿記検定	11月20日	3学年	日本商工会議所
中古自動車査定士	12月 7日	2学年	日本自動車査定協会
経営学検定初級試験	12月 7日	4学年	日本経営協会
L S F Aファーストエイド	12月13～15日	3学年	L S Oモータースポーツ ライフセービング機構
巻上機運転特別教育	12月16日	3学年	厚生労働省 特別教育
職業訓練指導員	1月14日	3学年	東京都知事 資格試験
3次元CAD利用技術者試験 2級	2月13日	3学年	コンピューター教育振興協会
運行管理者	2月26日	3学年	運行管理者試験センター
1級自動車整備士	3月26日	4学年	日本自動車整備振興会連合会
2級自動車整備士		2学年	

3) 課外授業として次の行事を実施した

学 年	実 施 日	行 事	実施場所
整・研1学年	4月9日	入学式	
2, 3, 4学年	4月11日	始業式	
全学年	4月14日	交通安全祈願祭	
整・研2学年	4月20日	健康診断	
研3,4学年,モーター,カスタ	4月21日	健康診断	
全学年	4月22日	防災避難訓練	
整・研1学年	4月27日	健康診断	
研3, 4学年	4月28日	選択コース決定ガイダンス	
カスタ	5月15日	ストリートカーナショナルズ見学	
整・研1, 2学年	5月20日	軽ダート模擬走行	
整・研1学年	5月25, 27日	スズキ・フレッシュマン・セミナー	
整・研2学年	6月6日	年金セミナー(佐原年金事務所)	
全学年	6月7, 8, 9日	献血(参加者190名、献血量合計63,800cc)	
整・研1学年、カスタ	6月13日	千葉運輸支局 セミナー	
カスタ	6月30日	製作案発表会	
1学年	7月	校外研修	中止
全学年	7月30日	文月式(体育館、教室毎分散)	
全学年	9月1日	長月式(体育館、教室毎分散)	
整・研2学年	9月6~9日	ドライビング・トレーニング	
全学年	9月14日	SAE 報告会	
整・研1学年	9月16日	軽ダート プレ走行会	
整・研1学年	9月29日	マツダ・セミナー	
全学年	10月28日	軽ダート本大会	
全学年	11月2日	体育祭	
整・研1学年	11月7日~10日	ドライビング・トレーニング	
整・研1学年	12月7日	いすゞ自動車トラックメカニズム学習会	
カスタ	12月4日	ホットロッドカスタムカーショウ見学	
研3学年	12月8日	いすゞ自動車トラックメカニズム学習会	
研3学年	12月8日	NGKスパークプラグ講習会	

整・研2学年	12月8日	税金セミナー	
研3学年	12月9日	日産自動車EVセミナー	
整・研1学年	12月13日	三菱ふそうトラック・バス大型車両メカニズム	
全学年	12月22日	年末式（体育館、教室毎分散）	
全学年	1月10日	年頭式（体育館、教室毎分散）	
整・研2学年	1月13日	全国統一模擬試験	
全学年	1月14, 15日	東京オートサロン見学	
研3学年	1月17日	ボルボ技術講習会	
整・研1学年	1月19, 20日	日産自動車EV&e-Powerセミナー	
研3学年	1月24日	メルセデスベンツ技術講習会	
研3学年	1月26日	BMW技術講習会	
全学年	2月1, 2, 3日	献血(参加者188名、献血量合計62,600cc)	
研4学年	2月7日	全国統一模擬試験（1級筆記）	
	2月14日	全国統一模擬試験（1級口述）	
研4学年	2月20日	卒業研究発表会	
整・研1学年	3月4日	全国統一模擬試験	
全学年	3月16日	卒業式	

前期終業式 整・研1年: 10/11, 整・研2年: 9/26, 研3年: 10/5, 研4年: 9/30, カタ: 9/28, モタ: 9/21
後期始業式 整・研1年: 10/26, 整・研2年: 10/11, 研3年: 10/24, 研4年: 10/12, カタ: 10/4, モタ: 10/6
後期終業式 整・研1年: 3/24, 研3年: 3/14

(2) 教育内容、設備の充実

1) 共通

- ・教材車両としてメルセデス・ベンツ(AMG C43)1台を購入した。
- ・教材車両としてトヨタ・クラウン・クロスオーバ1台を購入した。
- ・日産自動車株式会社及び千葉県内日産販売会社様より新型日産アリア(ZAAR-FE0)を教材として2台貸与いただいた。(7月7日, 3月29日)
- ・西尾レントオール株式会社様よりスポットクーラー20台(カスタマイズ科4台、モータースポーツ科4台、自動車研究科4台、自動車整備科8台)高圧洗車機4台を貸与いただき、環境改善に活用させていただいた。また軽ダートCUP開催時には、高所作業車を貸与いただいた。
- ・南関東日野自動車株式会社様より、日野レンジャー1台を寄贈いただいた。(5月26日)
- ・教材としてダイハツ千葉販売株式会社様より、スタータ・モータ、オルタネータ各30機を寄贈いただいた。(11月10日)
- ・教材車両として、株式会社ホンダカーズ千葉様より、ホンダ・フィット1台を寄贈いただいた。(12月1日)
- ・トヨタ自動車株式会社様より、e-palette1台を寄贈いただいた。(2月27日)
- ・令和4年度卒業生・修了生一同から卒業修了記念品として、スクリーン10台、マークシート採点機一式を寄贈いただいた。(3月16日)
- ・トヨタ自動車株式会社様より、シミュレータ1台を寄贈いただいた。(3月20日)
- ・自動車整備科1・2年生や袖ヶ浦校の学生を対象にした学内進級説明会並びに体験実習会等を実施し、技術的見聞や向上心を高めると共に、上級学科への進級率向上対策を実施した。
 - ① 1年生対象進級説明会 4月11日(全体)
 - ② 袖ヶ浦校 学生 上級3科説明会(10月5日)
 - ③ 1,2年生対象 各科個別進級説明会(HR、一般教養含む)を各教室にて実施
 - ④ 1年生対象体験進級(11月8日~10日 教室毎 袖ヶ浦校合同)
 - ⑤ 1年生 保護者対象 進路説明会(11月20日)
- ・教職員の技術力、指導力向上を図るため、下記の各メーカー並びに団体主催の講習会に参加させた。
 - ① スバル技術研修会(8月4日)
 - ② 日産技術講習会(8月4日)
 - ③ 整備主任者講習(聴講)(各自開催日参加)
 - ④ 文部科学省 職業実践力育成プログラム及びキャリア形成促進プログラム実施機関向けリカレント教育説明会(オンライン)(8月19日)

2) 自動車整備科

- ・HV、EV、FCVなどの次世代車を使用した実習を展開し、構造の理解、点検整備技術の習得を図ると共に、試乗を実施して走行性能や機能についての確認を行った。
- ・エーミング(機能調整)に関する授業を展開し先進安全装置搭載車の構造を理解すると共に点検整備技術の習得を図った。
- ・衝突被害軽減ブレーキ及び踏み間違い時加速抑制装置等の作動を体験し、装置の作動条件や機能の有効性に関する確認を行った。

- ・ 夏季休暇期間において教室・実習場・実習車両等の点検、補修を実施し、教育環境の充実を図った。
- ・ 教材車両として、スズキ・ジムニー1台を購入し教育環境の充実を図った。
- ・ 下記の各企業様主催のセミナーを実施していただいた。
 - ① 5月25・27日 スズキ・フレッシュマン・セミナー (整・研1年)
 - ② 9月29日 マツダ・セミナー (整・研1年)
 - ③ 12月2日 スズキ技術講習会 (整・研1年 希望者)
 - ④ 12月8日 いすゞ自動車トラックメカニズム学習会 (整・研1年)
 - ⑤ 12月13日 三菱ふそうトラック・バス 大型車両メカニズム学習会 (整・研1年)
 - ⑥ 1月19,20日 日産自動車EV&e-Powerセミナー (整・研1年)

3) 自動車研究科

- ・ 令和3年度1級自動車整備士課程修了の卒業生を対象に口述試験対策を実施した。(5月2日～6日)
- ・ 1級自動車整備士コース4年次において、国土交通省指定によるインターンシップ(体験実習)を実施した。(5月17日～7月27日)
- ・ 実習車両としてマツダ製デミオを5台追加購入し、実習環境の充実を図った。
- ・ 担当教員用としてCAD教育用ワークステーション2台を代替機として購入した。(2月)
- ・ 各自動車メーカー主催の技術講座に参加し、学生フォーミュラ大会参戦車両設計に関する開発技術力向上に努めた。

① 6月23日	日産自動車	EV講習
② 9月29,30日	日産自動車	EV基礎講座(メーカー来校にて講義)
③ 10月5日	ヤマハ発動機	強度設計基礎講座(オンライン)
④ 10月8,10日	本田技研工業	応用講座(オンライン)
⑤ 10月29,30日	本田技研工業	サスペンション設計講座(オンライン)
⑥ 10月22,23,29,30日	日産自動車	日産サポート講座(オンライン)
⑦ 10月31日	ヤマハ発動機	車体講習(オンライン)
⑧ 12月17日	自動車技術会	車検講習会
⑨ 2月3日	日産自動車	EV講習会(メーカー来校にて講義)
⑩ 2月6日	自動車技術会	電気取扱者安全教育講習会(オンライン)
⑪ 3月9日	ヤマハ発動機	エンジン技術講習会(オンライン)

- ・ 下記の企業様主催の技術講習会を実施して頂いた。

- | | | |
|---------|--------------------|-------|
| ① 12月8日 | いすゞ自動車トラックメカニズム学習会 | (3学年) |
| ② 12月8日 | NGKスパークプラグ講習会 | (3学年) |
| ③ 12月9日 | 日産自動車EVセミナー | (3学年) |
| ④ 1月17日 | ボルボ技術講習会 | (3学年) |
| ⑤ 1月24日 | メルセデスベンツ技術講習会 | (3学年) |
| ⑥ 1月26日 | BMW技術講習会 | (3学年) |

- ・第20回学生フォーミュラ日本大会に「FFN-11」で参戦し、全ての審査を受け日本自動車工業会会長賞、加速性能賞3位を受賞し、総合3位を獲得した。

第20回 学生フォーミュラ日本大会2022 大会成績

エントリー69チーム

【静的審査結果】

コスト審査	: 9位
デザイン審査	: 8位
プレゼンテーション審査	: 22位

【動的審査結果】

アクセラレーション	: 3位
スキッドパッド	: 12位
オートクロス	: 5位
エンデュランス	: 5位
燃料効率	: 16位

【最終順位】

総合	: 3位
ICV部門	: 3位
自動車大学校	: 1位
加速性能賞3位受賞	
日本自動車工業会会長賞受賞	

4) カスタマイズ科

- ・産学共同プロジェクトとして次の各企業様から車両並びに部品のご提供・ご協賛を頂き、4台のカスタムカーを製作した。
 - ① 株式会社千葉マツダ様よりNDロードスター1台を寄贈いただいた。
 - ② トヨタカローラ千葉株式会社様よりベース車としてTOYOTA86を貸与していただいた。
 - ③ 株式会社CNホールディングス様より製作への実習教材援助費を寄贈いただいた。
 - ④ 千葉トヨタグループ様より現行ハイラックスの部品を寄贈いただいた。
 - ⑤ 株式会社 創家様より実習教材援助費を寄付いただいた。
- ・今年度の新しい試みとして、製作案発表会に協賛企業様の他に、パーツを協賛していただいているメーカー様7社にも参加していただくとともに、同時に部品展示会を開催して、毎年パーツを協賛いただいているメーカー様にとって未来のエンドユーザーになりうる学生たちに自社の製品アピールを行っていただき、併せてカスタマイズ科への進級促進の一助となる機会とした。
- ・2年前にトヨタカローラ千葉株式会社 様よりカスタムカー・ベース車両として提供を受け、製作した「LS86(カムリベース)」を教材車として寄贈いただいた。
- ・東京オートサロン2023に出展し、今年度製作した4台の中からアルファードスーパーデューリートラックがミニバン部門で優秀賞を受賞した。(5年連続受賞)
- ・コロナウイルス感染防止の観点から宿泊を伴うテストランキャラバンの実施を見送っていたが、3年ぶりに1泊2日でのテストランキャラバンを実施した。

5) モータースポーツ科

○ガレージメンテナンス実務

レーシングカーを使用し車両整備技術の向上を図るとともに、モノづくりに重点を置いた授業を展開し、学生のモノづくりに関する知識・技術の習得を図った。

- ・ F 4、フォーミュラ・ルノーの車両メンテナンス及び車両開発
(サスペンションアーム、ウイング、カウル等、N A T S オリジナルパーツの製作)
- ・ ツーリングカー 2 台の車両メンテナンス及び開発
(ロールケージ製作、板金塗装、ワンオフマフラー等の部品製作)
- ・ スーパー耐久レース車両のメンテナンス及び車両開発
- ・ 旋盤、フライス盤等の機械加工、T I G 溶接機等を使用しての部品製作・加工

○サーキットサービス実務

a) 下記レース活動を通じ、迅速で正確な作業、セッティング能力の習得を図った。

① J A F - F 4 シリーズ参戦 (4 大会 6 レース)

	第 2 戦	第 3 戦	第 6 戦	第 1 0 戦	第 1 1 戦	第 1 2 戦
	5/14	5/15	7/24	10/22	10/23	11/27
# 7 2	4 位	リタイヤ	4 位	5 位	3 位	2 位
# 0	1 4 位	1 6 位	—	1 5 位	1 3 位	—

※ F 4 # 0 はオーナーの渡邊氏からフォーミュラ・ルノー車両をお預かりし、F 4 参戦のための車両開発並びにレース参戦を行った。

② スーパー耐久シリーズ参戦

	第 1 戦	第 2 戦	第 3 戦	第 5 戦	第 6 戦	第 7 戦
	3/19・20	6/4・5	7/9・10	9/3・4	10/15・16	11/26・27
2022年	(優勝)	1 2 位	優勝	2 位	2 位	リタイヤ
	3/18・19					
2023年	4 位					

※スーパー耐久レースについては、チーム「i c r a f t」とジョイントし、車両製作、メンテナンス及びレースサポートを授業の一環として担当した。

③ 各耐久レース参戦

- ・ もてぎアイドラーズ夏の 1 2 時間耐久レース (7/31) : クラス 2 7 位
- ・ 袖ヶ浦 4 時間耐久レース (10/16) : クラス 2 位
- ・ もてぎアイドラーズ冬の 3 時間耐久レース (12/18) : クラス 9 位

b) レーシング・メカニック研修として下記チームに学生を派遣した。

スーパー耐久シリーズ (第 2 戦 富士 2 4 時間レース)

- ・ L O V E D R I V E レーシングチーム 2 名

※スーパーGT、スーパーフォーミュラの研修については、新型コロナウイルスの影響からチーム関係者の人数制限等もあり自粛した。

○モータースポーツ・プランニング実務

企画能力を養成する為、資格の取得と実践授業の一環としてイベントの運営を行った。

- ・ J A F 公認審判員資格取得
- ・ クラス対抗軽ダートカップ 企画・運営
- ・ 1年生対象ドライビングトレーニング 運営

課外・その他

- ・ 進級促進の一環として自動車整備科1・2学年の各教室前にパネルを設置し、モータースポーツ科の授業内容等紹介に関する記事を毎月掲示した。
- ・ F M ドライバーズミーティングとのコラボレーションにより、メディア対抗ロードスター耐久レース（筑波サーキット）に学生3名と教員2名が参加した。（12/3）
- ・ 白浜少年自然の家で開催されたいばらきこども大学の講座『レーシングカーの世界を学ぼう』を職員2名が担当した。（2/12）

（3）業界の技術教育、生涯教育および国際協力等への支援協力

- ・ 独立行政法人国際協力機構（JICA）からの要請に基づき次の支援・協力を行った。
 - ① 「海外協力隊2022年春募集二次選考」の技術審査員として、本校講師1名を派遣した。（9月13日）
 - ② 海外協力隊候補生1名に対して、オンラインによる「課題別ナレッジシェアリング」（自動車整備）の実施について、本校講師1名が支援・協力した。（2月9日）
 - ③ 青年海外協力隊2022年秋募集における受験者（自動車整備）7名に対するオンライン選考試験について、本校講師1名が担当した。（3月18日）
 - ④ 派遣中のボランティア並びに現地事務所からの依頼に基づき、本校講師がオンラインで技術支援を行った。（不定期実施 タイ3回 マレーシア1回）
- ・ 各大学のフォーミュラSAEチームの車両性能試験に協力し、NATSオートモーティブ・パーク及び各施設を貸し出すと共に情報交換を行った。
 - 東京農工大 フォーミュラSAEチーム（7/10、8/17、8/27）
 - 千葉大学 フォーミュラSAEチーム（7/11、8/16、8/21）
 - 工学院大学 フォーミュラSAEチーム（12/11）
- ・ 業界等の各種イベントや、車両テスト等にNATSオートモーティブ・パーク及び各施設を貸出した。
 - ① 千葉県警察本部 交通部高速道路交通警察隊 隊員訓練（4/29～30、10/1～2、3/18～19）
 - ② ブリヂストンタイヤ千葉 商品比較試乗会
（4/11～14、5/23・24、6/6～8、7/14・15、8/26、3/9）
 - ③ 三菱自動車工業株式会社 新型車 営業マン研修会（5/9～13）
 - ④ 自動車販売協会 輸入車部会 合同試走研修会（6/16、10/20）
 - ⑤ 千葉県自動車整備振興会 整備主任者技術編講習
（7/20～22、7/27～19、8/1・2・4、8/8～10、8/23～25、8/30、8/31）

- ⑥ ラ・フェスタ・ミツレミア (8/18, 8/19)
 - ⑦ 日本スポーツカークラブ走行会 (10/9)
 - ⑧ ダットサンSP・SRオーナーズクラブ・ミーティング (10/16)
 - ⑨ 昭和トラスト・ファン感謝祭 (10/23)
 - ⑩ ヤマハ発動機 ライディング・トレーニング (10/29・30)
 - ⑪ 丸宇木材市売株式会社大栄浜市場 イベント駐車場 (10/29)
 - ⑫ 株式会社ZMP 自動運転車両実験走行 (12回)
 - ⑬ 千葉スバル株式会社 社員研修 (11/14, 11/21)
 - ⑭ 千葉スバル株式会社 イベント開催 (12/22)
 - ⑮ 大栄カントリー倶楽部 イベント来場者駐車場 (12/10・11)
 - ⑯ 株式会社ワンダープレイス 車両撮影 (12/19)
- ・ 後援会企業並びに卒業生就職先企業等の要望に対応し下記のイベントにカスタムカーを貸出した。
 - ① 株式会社ワンダープレイス カスタムカー延べ5台車両展示 (3回)
 - ② 株式会社 Amark カスタムカー1台車両展示 (1回)
 - ③ オートサロン事務局 モーターファンフェスタ (Lo-Limo 展示) (4月24日)
 - ④ エヌズ・ステージ ジムニー祭り (J-CLassAMG 展示) (6月4～5日)
 - ⑤ 日産自動車株式会社 技能五輪競技用車両貸出 (10月7日～17日)
 - ・ WEMGP (World Econo Move Grand Prix) の一戦として開催される、高校生及び一般参加者が集うEV競技会を主催し、施設の貸出と共に教職員が事務局, オフィシャルとして開催した。 (11月5日)
 - ・ 茨城県白浜少年自然の家から依頼された、いばらきこども大学講座『レーシングカーの世界を学ぼう』をモータースポーツ科の教員2名が担当した。 (2月12日)

(4) 学校環境の整備、充実

- ・ 校舎内各教室並びに廊下の床洗い・WAXがけ処理を実施して環境整備を図った。
- ・ NATS80棟東側電動シャッターの自動停止装置及び駆動モーターが老朽化したため部品交換を行った。
- ・ NATS80棟3学年教室およびセミナールーム(第2・3・4・5)並びにカスタマイズ科教員室の空調設備が老朽化したため、新機種への交換工事を実施した。
- ・ 業務用クライアント・パソコン29台(ノートPC22台、デスクトップPC7台)がリース期間満了を迎えたため新機種への交換を実施した。
- ・ AED自動体外式除細動器1台の耐用期間が満了したため、新機種に交換した。

(5) 地域への活動

- ・大栄ライオンズクラブ主催の献血会場として本校施設を提供するとともに、学生並びに教職員が献血に参加した。
 - (6月7～9日 参加者 190名 献血量合計 63,800cc)
 - (2月1～3日 参加者 188名 献血量合計 62,600cc)
 - (平成元年開校時より、採血者延べ19,748名、総献血量7,132,000cc)
- ・横芝敬愛高等学校自動車部の部活動講師として教員を派遣した。
 - (上期9回・下期6回 合計15回派遣)
- ・千葉県高体連自転車部合同練習にNATSオートモーティブ・パークを貸出した。
 - (5月28日、5月29日、8月3日、2月11日、2月25日)
- ・学生並びに教職員が「赤い羽根募金」に協力し、千葉県共同募金会成田市支部へ20,031円を寄付した。
 - (10月)
- ・下記の中学校からの依頼により職場体験学習を実施した。
 - 千葉県立千城台南中学校2年生 3名
 - (永光自動車工業様にて体験実習、6月24日本校を見学)
 - 東金市立 北中学校2年生 2名 (2日間)
 - 山武市立 成東東中学校2年生 2名 (2日間)
 - 東金市立 東中学校2年生 5名 (2日間)
 - 九十九里町立九十九里中学校2年生 2名 (2日間)
 - 東金市立 西中学校2年生 2名 (2日間)
 - 東金市立 東金中学校2年生 7名 (2日間)
- ・成田市産業まつりに「FFN-11」を展示した。 (11月19日)
- ・多古町「いきいきフェスタ」のマイカー点検講座に教員2名が出展協力した。
 - (11月23日)
- ・工業系高校人材育成コンソーシアム千葉を通じて要請が有った、千葉工業高校 理数工学科2年生に対する科目名「産業工学研究」の授業において、工業英語の分野について郷古教授が2単元授業を実施した。 (12月17日)
- ・佐原税務署並びに香取市租税教育推進協議会からの依頼により、確定申告推進パレードにカスタムカー2台(R35ロードスター、コスモ・ビジョン)と教職員2名が参加協力した。 (2月4日)
- ・教職員が交代で宿直を行い、学生寮並びに校内を巡回して、学生の安全と健康並びに地域の安全を守るため一年365日休まずに活動を続けた。
- ・各学生寮で毎週決められた曜日の朝に、担当教職員と入居学生が学生寮周辺の清掃活動を実施して、地域の環境保全に貢献した。
- ・学生の登下校時に国道51号線NATS入口の下田交差点を初め、ポイントとなる道路各所に教員を配置し、交通整理及び安全運転指導を実施した。
 - また、国道51号線グリーンベルト及び歩道の清掃を教職員が毎日実施した。
- ・地元少年野球チーム「大栄ルーキーズ」の練習場として、毎週末グラウンドを提供した。
 - (平成9年度より継続中)

(6) 求人・就職状況 (令和5年3月31日現在)

	自動車整備科	自動車研究科	カスタマイズ科	モータースポーツ科	合計
求人社数					
2022(令和4年)	395社	330社	330社	324社	416社
2021(令和3年)	401社	324社	408社	408社	429社
2020(令和2年)	444社	374社	387社	381社	468社
在籍者数					
2022(令和4年)	182名	45名	41名	24名	292名
2021(令和3年)	201名	52名	29名	17名	299名
2020(令和2年)	158名	46名	42名	33名	279名
就職希望者					
2022(令和4年)	54名	45名	40名	21名	160名
2021(令和3年)	69名	50名	27名	17名	163名
2020(令和2年)	66名	46名	42名	33名	187名
就職内定者					
2022(令和4年)	54名	45名	40名	21名	160名
2021(令和3年)	69名	50名	27名	17名	163名
2020(令和2年)	60名	45名	40名	32名	177名
研究科の進級者					
2022(令和4年)	67名			1名	68名
2021(令和3年)	61名				61名
2020(令和2年)	41名				41名
カスタ科の進級					
2022(令和4年)	32名			1名	33名
2021(令和3年)	43名				43名
2020(令和2年)	29名				29名
MS科への進級者					
2022(令和4年)	27名				27名
2021(令和3年)	25名				25名
2020(令和2年)	18名				18名
進路決定者数					
2022(令和4年)	182名	45名	41名	24名	292名
2021(令和3年)	201名	52名	29名	17名	299名
2020(令和2年)	158名	46名	42名	33名	279名
進路決定率					
2022(令和4年)	100%	100%	100%	100%	100%
2021(令和3年)	100%	100%	100%	100%	100%
2020(令和2年)	100%	100%	100%	100%	100%

※進路決定率＝進路決定者数/在籍者数

(7) 就職・進路指導の実施

- 1) 令和5年3月卒業・修了学生292名【千葉191・茨城40・神奈川4・東京5・埼玉2・北海道2・青森1・岩手2・山形1・宮城2・福島2・群馬5・長野1・山梨1・静岡1・静岡1・愛知1・京都1・大阪1・兵庫2・和歌山1・富山1・福井1・広島1・徳島1・高知1・長崎1（日本人合272名）、留学生（中国5・ベトナム4・ネパール3・スリランカ3・バングラデシュ1・ウズベキスタン1・モンゴル1・ミャンマー1・台湾1＝合計20名）】を対象に個人面談を実施し、学内進級率の向上及び就職希望者に対し企業斡旋を実施した。（整備科進級者126名/69.2%・日本人123名/75%）
- 2) 高校生を対象に、企業奨学金制度の斡旋をさせていただいた。
入学相談室との連携を図り、高校生を対象に企業奨学金（入学支援金）の充実を図り活用させていただいた。千葉日産自動車株式会社1名、茨城トヨタ自動車株式会社3名、トヨタカローラ千葉株式会社9名。
- 3) 在校生を対象に、学業継続支援、進級支援、また卒業後の返済支援等を目的とした企業奨学金の充実を図り活用させていただいた。千葉スズキ販売株式会社1名
- 4) 後援会企業等の関係行事報告
 - ①ボルボ国内技術競技大会 教員視察 (5月16日)
※自動車研究科 令和2年卒 加納 航 セミファイナル出場
 - ②軽ダートCUP大会協力 (5月20日、9月16日、10月28日)
車両展示・試乗会実施等 西尾レントオール株式会社 千葉県内スズキ販売会社3社
ダイハツ千葉販売株式会社 トヨタ L&F千葉株式会社
ホンダカーズ千葉株式会社 千葉スバル株式会社
 - ③エンジョイ・ホンダ モビリティリゾートもてぎS耐第5戦観戦 (9月3・4日)
入場チケット提供 千葉県ホンダ会
 - ③スバルアカデミー八王子体感授業 学生3名・教員1名受講 (9月22日)
 - ④体育祭 (11月2日)
賞品協賛 各NATS後援会企業
会場内車両展示 大木自動車株式会社 千葉スバル株式会社
 - ⑤スズキセミナー 希望学生対象 最新整備技術セミナー (12月5日)
主催 株式会社スズキ自販千葉 株式会社スズキ自販京葉
千葉スズキ販売株式会社
- 5) 後援会企業及び求人先企業を中心に情報交換を行い、採用状況の確認を行うと共に採用依頼を行った。
- 6) 自動車整備科1年・自動車研究科3年に対し進路ガイダンスを実施した。
- 7) 公益社団法人東京都専修学校各種学校協会主催『留学生の受入及び在留手続と申請等取次研修会』（10月25日 Web開催）に参加した。（境田）
- 8) 一般財団法人職業教育・キャリア教育財団主催『留学生の受入に対する諸申請手続き研修会』（11月22日アルカディア市ヶ谷）に参加した。（長岡・東）

(8) 学生募集活動、広報活動の実施

- 1) 千葉・茨城を中心とし東京・神奈川・埼玉、また沖縄（5月25日未来工科）においては卒業生に協力をしていただき、高等学校主催進学説明会に参加し、学園や業界の理解を深め、オープンキャンパス参加者の増加を図った。
- 2) 高等学校主催の模擬授業に参加し、より質の高い体験授業と学生募集を展開した。
（エンジンの分解・組立実習、レース車両F4、GTRのタイヤ交換作業実習）
- 3) 学園パンフレットをより充実させると共に、留学生専用パンフレットを作成し、高等学校、日本語学校を対象に幅広く学生募集を展開した。
- 4) SNS環境の充実による对外情報発信の強化を図るため、ワンダープレイス 石田直人氏と共にYouTubeの拡充やInstagram, Twitter, Tik Tokなどの教職員による発信機会を増大し、資料請求やオープンキャンパス参加者の増加に繋げるため取り組みを行った。
- 5) 高校生対象の進学サイト等への広告掲載を実施した。
- 6) オープンキャンパスへの参加促進ポスターを作成し、各高等学校内に掲示した。また、ホームページやSNSを活用してオープンキャンパスへの参加を促進した。
- 7) オンラインWeb説明会を定期的開催し、資料請求やオープンキャンパス参加者の増加を図った。
- 8) 千葉県専門学校協会事業運営委員会の活動に参画し、千葉県専門学校公式ガイドブックの作成等を通して高等学校進路指導部会との情報交換をし、学生募集の増員を図った。
- 9) 下総高等学校と連携を図り、1年生対象の学校見学会を実施した。（8月3日）
- 10) オープンキャンパス、授業見学会及び個別相談会を開催し、出願者の増加を図った。
- 11) 学校広報紙「NATS NEWS」を発行し、学園に関する情報を広く展開し、オープンキャンパス、見学会などへの参加並びに出願促進を図った。
- 12) 在校生の近況報告として「先輩から後輩へ」「就職先決定報告」「オープンキャンパスへの参加報告」を作成し、各学生の出身校に対し報告を行い、オープンキャンパスへの後輩高校生の参加増加を図った。
- 13) キャリア支援室との連携を図り、経済的な問題による入学の断念、進路変更、辞退等を無くすよう企業奨学金（入学支援金・返済支援金）の充実を図り活用した。
- 14) 各種新聞、業界関連誌、テレビ局、ネット媒体などマスメディアへのプレスリリースを実施し、学園の魅力を広く発信した。
- 15) 学内及び学園周辺の広報活動（展示パネル、看板、横断幕、懸垂幕等）を推進した。
- 16) キャリア支援室と連携し、千葉県内のカー用品販売店舗（オートボックス成田・東金、イエローハット千葉・佐倉）にパンフレット等を置いていただき、学園の募集活動への協力を依頼した。
- 17) 高等学校および各種メディア等の要請に対応して、学園施設並びにカスタムカー、レーシングシミュレーター等の貸出や取材協力を行い、広報活動の一助とした。
 1. 横芝敬愛高等学校 中学生対象学校見学会（5月31日）
 2. 九十九里高等学校 文化祭（10月29日）
 3. 神奈川県立平塚工科高等学校 文化祭（10月29・30日）
 4. 小田原城北高等学校 文化祭（11月5・6日）
- 18) 高校生・在校生を対象にモータースポーツ科のレース活動を観戦し、入学者及び進級者の促進を図った。
 1. スーパー耐久第5戦 見学会（ツインリンク茂木：9月3日～4日）
 2. フォーミュラ4第11戦 見学会（富士スピードウェイ：10月24日）
- 19) JAF千葉支部からの依頼によりラジオ成田「トラフィック・セーフティ」に講師5名がゲスト出演し、各科の活動等を紹介して広報活動の一助とした。（11月～3月各1回）

【施設提供・貸出】

1. 千葉県高等学校体育連盟自転車競技部練習走行会
(5月2・3日、5月22日、8月3日、2月11日、2月25日)
2. 東京都市大学附属中学校・高等学校エコラン試走会 (9月23日)
3. 茨城県高等学校教育研究会 工業部会議 (8月30日)
4. 東阪企画・TV番組収録「おぎやはぎの愛車遍歴」収録
(4月5日、4月24日、5月21日、7月26日、9月20日、3月28日)
5. 茨城県高等学校教育研究会主催 茨城県高校生電気自動車競技会 (12月17日)

【掲載新聞】

■ 日刊自動車新聞 ■

- ① 5月30日 スズキディーラー8社NATS 1年生対象にフレッシュマンセミナーを開催
- ② 6月30日 自販連千葉、最新EVなどそろえ輸入車合同試走会
- ③ 7月 1日 千葉マツダ、日本自大へロードスター贈る
- ④ 7月11日 日本自大 カスタマイズ科25期生、独創的な製作案を発表
- ⑤ 7月21日 日産と千葉県の日産販社3社、日本自大にアリア寄贈
- ⑥ 9月13日 学生フォーミュラ日本大会2022 NATS 過去最高総合3位入賞
- ⑦ 9月21日 NATSが2年生対象に運転教室 仕事に役立つドライビングスキル学ぶ
- ⑧ 9月22日 「少子化の整備士養成学校経営」矢部理事長
- ⑨ 10月25日 日産、EVモーターの基礎講座 NATSで開催
- ⑩ 10月25日 秋季 自動車整備士教育特集
- ⑪ 11月 4日 自販連千葉、輸入車合同試走会を開催 最新EV乗り比べ
- ⑫ 12月 9日 女性職員を対象にサーキットで体験研修会
- ⑬ 12月15日 オートサロンに向け制作大詰め 学生のアイデア光る作品に注目
- ⑭ 1月12日 出展各社／団体の見どころ 新作4台含め力作モデル展示
- ⑮ 2月 2日 CO1Fのオーナーが大集合
- ⑯ 3月22日 カスタムカーでテストラン
- ⑰ 3月23日 いざ社会へ 整備士養成学校卒業式

■ 専門学校新聞 ■

- 10月25日 第20回学生フォーミュラ大会 NATS 過去最高総合3位入賞
- 2月15日 東京オートサロン2023 東京国際カスタムカーコンテスト
ミニバンワゴン部門 日本自動車大学校が優秀賞に 5年連続、通算20台目の入賞

■ 読売新聞(Web版) ■

【マッハ号のライバル車「流星号」、専門学校生が忠実に再現…ファン待望のレース実現】

<https://www.yomiuri.co.jp/culture/20220425-0YT1T50151/>

【掲載雑誌】

■ 三栄書房 ■

OPTION 2023年3月号 東京オートサロン超速報

【TV放映】

■ BS日テレ ■

おぎやはぎの愛車遍歴

- ① 4月 2日：#375 愛車遍歴×マッハGoGoGoコラボ企画 流星号をつくりまSHOW
- ② 5月 7日：#378 研ナオコ 前編
- ③ 5月14日：#379 研ナオコ 後編
- ④ 5月21日：#380 愛車遍歴的さよなら絶版モーターショー レジェンド編
- ⑤ 6月25日：#305 羽田圭介（アンコール放送）
- ⑥ 7月 2日：#384 奥菜恵
- ⑦ 7月 9日：#385 愛車遍歴的おかえりなさい！復活モーターショー
ディフェンダー編
- ⑧ 7月16日：#386 ROLAND
- ⑨ 9月10日：#391 次の車はこれで決まり！？ 愛車遍歴的プレゼンショー
- ⑩ 9月24日：#392 愛車遍歴的バック・トゥ・ザ・フューチャー～1967～
- ⑪ 11月 5日：#326 柴田英嗣（アンコール放送）
- ⑫ 11月19日：#398 愛車遍歴的ROLANDモーターショー 俺のための車
- ⑬ 11月26日：#366 池畑慎之介（アンコール放送）
- ⑭ 2月 4日：#405 山本陽子 前編
- ⑮ 2月11日：#406 山本陽子 後編
- ⑯ 3月 4日：#408 東京オートサロン2023 ① 未来のカスタム流行 丸わかり
スペシャル
- ⑰ 3月18日：#367 佐々木主浩（アンコール放送）

令和4年度

財務計算に関する書類

財 産 目 録

事業活動収支計算書

貸 借 対 照 表

監 査 報 告 書

学校法人日栄学園

財 産 目 録

(学校法人 日栄学園)

令和5年3月31日 現在

科 目	摘 要(総合)	金 額 (単位円)
一 資産額		
(一)基本財産		3,421,774,849
1)有形固定資産		3,046,584,951
1. 土地	校用地 155筆 153,753.68㎡	1,495,273,407
2. 建物	31棟 床面積 18,690.73㎡	1,210,484,462
3. 建物付属設備	電気・空調・衛生・給排水設備等	137,530,333
4. 構築物	正門・テストコース・看板・植樹・学生駐車場	70,419,882
5. 教育用研究用機器備品	整備機器・テスター・計測器等 1,198点	59,329,854
6. 管理用機器備品	事務用及び管理用等什器備品 156点	16,090,202
7. 車両	校用車 32輛 四輪教材車 236輛 二輪教材車 53輛 施設管理用重機等 11輛 計 332輛	57,456,811
8.建設仮勘定		0
2)特定資産		248,853,044
1. 退職給与引当特定資産	千葉銀行・常陽銀行外	248,853,044
3)その他の固定資産		126,336,854
1. 電話加入権	NTT電話 15回線	1,054,522
2. 施設利用権	水道設置料負担金・排水権	796,306
3. 出資金	千葉県自動車整備商工組合 外1件	75,000
4. 保証金	セコム・看板設置地主	1,250,000
5. 自動車リサイクル預託金	27輛分	542,830
6. 保険積立金	役職員生命保険積立金	46,710,810
7. ソフトウェア	サーバー構築	453,600
8. 有価証券	PWM有価証券	25,453,786
9. 成田袖ヶ浦貸借仮勘定	成田袖ヶ浦貸借仮勘定	50,000,000
(二)運用財産		1,312,910,155
1)流動資産		1,312,910,155
1. 現金	現金手許有高	1,525,055
2. 預金		1,253,780,096
	当座預金 千葉興業銀行 外4口 5,234,822	
	普通預金 常陽銀行 外16口 386,511,275	
	定期預金 千葉銀行 外3口 703,000,000	
	積立定期 千葉銀行 外2口 159,033,999	
3. 未収入金	学費延納・分納者	53,788,274
4. 仮払金	仮払金	0
5. 前払費用	次年度経費前払費用	3,816,730
(三)収益事業用財産		0
資産額合計		4,734,685,004

科 目	摘 要(総合)	金 額 (単位円)
二 負債額		
1) 固定負債		402,513,685
1. 長期借入金		0
2. 学校債		0
3. 退職給与引当金		402,513,685
2) 流動負債		714,560,252
1. 短期借入金	返済期限が1年以内の長期借入金	3,280,000
2. 前受金	授業料等前受金	411,635,400
3. 未払金	教材用品等購入先等	31,449,134
4. 預り金	教科書・作業服等私物購入・課外行事費用預り金他	218,195,718
5. 仮受金	仮受金	50,000,000
負債額合計		1,117,073,937
三 純財産		
1) 基本金		6,246,793,087
1. 第1号基本金		6,246,793,087
2) 繰越収支差額		-2,629,182,020
1. 翌年度繰越収支差額		-2,629,182,020
純資産額合計		3,617,611,067
負債額・正味財産合計		4,734,685,004

事業活動収支計算書

令和 4年 4月 1日から
令和 5年 3月 31日まで

(単位:円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部	学生生徒等納付金	755,670,000	755,671,149	△ 1,149
	授業料	329,292,000	329,292,468	△ 468
	入学金	60,300,000	60,300,000	0
	実験実習料	200,020,000	200,020,344	△ 344
	施設設備資金	166,058,000	166,058,337	△ 337
	手数料	8,355,000	8,355,700	△ 700
	入学検定料	4,540,000	4,540,000	0
	試験料	2,197,000	2,197,000	0
	証明手数料	1,618,000	1,618,700	△ 700
	寄付金	3,473,000	3,473,159	△ 159
	教育活動、特別寄付金、現物寄付	3,473,000	3,473,159	△ 159
	補助金	23,220,900	23,220,900	0
	国庫補助金(緊急助成金)	0	0	0
	県経常費等補助金	9,612,000	9,612,000	0
	修学支援 授業料等減免補助金	13,608,900	13,608,900	0
	付随事業収入	19,651,000	19,651,368	△ 368
	補助活動収入	19,651,000	19,651,368	△ 368
	雑収入	25,821,000	25,821,317	△ 317
施設設備利用料	12,693,000	12,693,191	△ 191	
雑収入	13,128,000	13,128,126	△ 126	
教育活動収入計	836,190,900	836,193,593	△ 2,693	
教育活動収支	科 目	予 算	決 算	差 異
	人件費支出	564,913,000	564,910,295	2,705
	教員人件費	348,588,000	348,587,073	927
	職員人件費	158,884,000	158,883,674	326
	退職給与引当金繰入額	55,292,000	55,291,171	829
	退職金	2,149,000	2,148,377	623
	教育研究経費	86,328,000	86,322,274	5,726
	消耗品費	3,438,000	3,437,242	758
	印刷製本費	2,405,000	2,404,665	335
	用品(教材)費	41,627,000	41,626,728	272
	旅費交通費	2,949,000	2,948,867	133
	奨学費	16,237,000	16,236,050	950
	教育研究委託費	522,000	521,065	935
	研究費	128,000	127,787	213
	修繕費	4,789,000	4,788,227	773
	教育指導費	12,370,000	12,369,438	562
	進路指導費	1,183,000	1,182,668	332
	学生福利厚生費	680,000	679,537	463
	学生活動補助費	0	0	0
	管理経費	302,385,000	302,374,204	10,796
	消耗品費	1,860,000	1,859,581	419
	光熱水費	22,910,000	22,909,074	926
	旅費交通費	1,966,000	1,965,744	256
車輛費	12,715,000	12,714,516	484	
福利厚生費	2,346,000	2,345,275	725	
通信費	5,030,000	5,029,936	64	
印刷製本費	3,661,000	3,660,009	991	
事業活動支出の部				

		修繕費	6,516,000	6,515,553	447
		損害保険料	11,811,000	11,810,108	892
		賃借料	11,425,000	11,424,691	309
		公租公課	2,001,000	2,000,010	990
		広報費	7,115,000	7,114,793	207
		学生募集費	36,472,000	36,471,458	542
		学生募集直接経費	12,720,000	12,719,166	834
		諸会費	2,733,000	2,732,950	50
		会議費	582,000	581,184	816
		交際費	3,641,000	3,640,629	371
		業務委託手数料	65,378,000	65,377,597	403
		補助活動事業	9,317,000	9,316,977	23
		図書費	636,000	635,726	274
		減価償却費	79,288,000	79,287,904	96
		雑費	2,262,000	2,261,323	677
		徴収不能額	△ 10,254,000	△ 10,254,981	981
		徴収不能引当金繰入額	△ 20,555,000	△ 20,555,139	139
		徴収不能額	10,301,000	10,300,158	842
		教育活動支出計	943,372,000	943,351,792	20,208
		教育活動収支差額	△ 107,181,100	△ 107,158,199	△ 22,901
教育活動外収支	事業活動収入の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		受取利息・配当金			
		その他の受取利息・配当金	131,000	131,879	△ 879
					0
		教育活動外収入計	131,000	131,879	△ 879
	事業活動支出の部	科 目	予 算	決 算	差 異
		借入金等利息	168,000	167,242	758
		教育活動外支出計	168,000	167,242	758
		教育活動外収支差額	△ 37,000	△ 35,363	△ 1,637
		経常収支差額	△ 107,218,100	△ 107,193,562	△ 24,538
特別収支	事業活動収入の部	1,325,000	1,325,000	0	
	事業活動支出の部	2,642,000	2,641,836	164	
	特別収支差額	△ 1,317,000	△ 1,316,836	△ 164	
		基本金組入前当年度収支差額	△ 108,535,100	△ 108,510,398	△ 24,702
		基本金組入額合計	△ 44,741,308	△ 44,741,308	0
		当年度収支差額	△ 153,276,408	△ 153,251,706	△ 24,702
		前年度繰越収支差額	△ 2,494,061,260	△ 2,494,061,260	0
		基本金取崩額	18,130,946	18,130,946	0
		翌年度繰越収支差額	△ 2,629,206,722	△ 2,629,182,020	△ 24,702

(参考)

事業活動収入	837,646,900	837,650,472	△ 3,572
事業活動支出	946,182,000	946,160,870	21,130

貸借対照表

令和5年3月31日

(単位 円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	3,421,774,849	3,513,095,324	△ 91,320,475
有形固定資産	3,046,584,951	3,104,389,227	△ 57,804,276
土地	1,495,273,407	1,495,273,407	0
建物	1,210,484,462	1,262,171,438	△ 51,686,976
建物付属設備	137,530,333	139,988,604	△ 2,458,271
構築物	70,419,882	77,230,475	△ 6,810,593
教育研究用機器備品	59,329,854	63,586,745	△ 4,256,891
管理用機器備品	16,090,202	17,394,658	△ 1,304,456
図書	0	0	0
車両	57,456,811	48,743,900	8,712,911
特定資産	248,853,044	313,364,384	△ 64,511,340
退職給与引当特定資産	248,853,044	313,364,384	△ 64,511,340
その他の固定資産	126,336,854	95,341,713	30,995,141
電話加入権	1,054,522	1,054,522	0
施設利用権	796,306	796,306	0
出資金	75,000	75,000	0
保証金	1,250,000	1,250,000	0
自動車リサイクル預託金	542,830	344,800	198,030
保険積立金	46,710,810	64,039,275	△ 17,328,465
ソフトウェア	453,600	752,298	△ 298,698
有価証券	25,453,786	27,029,512	△ 1,575,726
成田袖ヶ浦貸借仮勘定	50,000,000	0	50,000,000
流動資産	1,312,910,155	1,348,842,446	△ 35,932,291
現金	1,525,055	1,204,075	320,980
預金	1,253,780,096	1,283,753,746	△ 29,973,650
未収入金	53,788,274	55,917,791	△ 2,129,517
仮払金	0	0	0
前払費用	3,816,730	7,966,834	△ 4,150,104
資産の部合計	4,734,685,004	4,861,937,770	△ 127,252,766

負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	402,513,685	457,048,411	△ 54,534,726
長期借入金	0	3,280,000	△ 3,280,000
退職給与引当金	402,513,685	453,768,411	△ 51,254,726
流動負債	714,560,252	678,767,894	35,792,358
短期借入金	3,280,000	39,328,000	△ 36,048,000
授業料前受金	159,394,900	179,405,800	△ 20,010,900
入学金前受金	50,675,000	42,505,000	8,170,000
実験実習料前受金	90,100,000	102,505,000	△ 12,405,000
施設設備資金前受金	76,400,000	79,765,000	△ 3,365,000
分割納入前受金	35,065,500	16,798,334	18,267,166
未払金	31,449,134	10,302,132	21,147,002
預り金	218,195,718	208,158,628	10,037,090
仮受金	50,000,000	0	50,000,000
負債の部合計	1,117,073,937	1,135,816,305	△ 18,742,368
純資産の部			
科 目	年度末	前年度末	増 減
基本金	6,246,793,087	6,220,182,725	26,610,362
第1号基本金	6,246,793,087	6,220,182,725	26,610,362
繰越収支差額	△ 2,629,182,020	△ 2,494,061,260	△ 135,120,760
翌年度繰越収支差額	△ 2,629,182,020	△ 2,494,061,260	△ 135,120,760
純資産の部合計	3,617,611,067	3,726,121,465	△ 108,510,398
負債及び純資産の部合計	4,734,685,004	4,861,937,770	△ 127,252,766

(注 記)

1. 重要な会計方針

引当金の計上基準

①徴収不能引当金

・・・ 学納金（直近の納入期限のものを除く）にかかる期末未収入金残高の半額が徴収不能金引当金残高となるよう繰入を行っている。

②退職給与引当金

・・・ 退職金の支給に備えるため、期末要支給額421,134,547円を基にして（財）全国中小企業共済財団特定退職金累計額18,620,862円との繰入調整額を加減した学園独自の要支給額402,513,685円の100%を計上している。

2. 重要な会計方針の変更等

・・・ 該当事項なし

3. 減価償却額の累計額の合計額

3,198,461,299円

4. 徴収不能引当金の合計額

10,300,158円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

担保に供されている資産の種類及び額は、次のとおりである。

土地・・・該当事項なし。
 建物・・・該当事項なし。

6. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入を行うこととなる金額
 3,280,000円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資産を有していない場合のその旨と対策
 ・ ・ ・ 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項。

(1) 有価証券の時価情報

① 統括表

(単位円)

	当年度（令和5年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	25,453,786	29,939,963	△ 4,486,177
（うち満期保有目的の債権）	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	—	—	—
（うち満期保有目的の債権）	—	—	—
合 計	25,453,786	29,939,963	△ 4,486,177
（うち満期保有目的の債権）	—	—	—
時価のない有価証券	—		
有価証券合計	25,453,786		

② 明細書

(単位円)

種 類	当年度（令和5年3月31日）		
	貸借対照表計上額	時価	差額
債権	—	—	—
株式	—	—	—
投資信託	25,453,786	29,939,963	△ 4,486,177
貸付信託	—	—	—
その他	—	—	—
合 計	25,453,786	29,939,963	△ 4,486,177
時価のない有価証券	—		
有価証券合計	25,453,786		

監査報告書

令和5年5月29日

学校法人 日栄学園

理事長 矢部 明 殿

理 事 会 御 中

評 議 委 員 会 御 中

学校法人 日栄学園

監事 小泉吉則 

監事 小倉久和 

私たちは、学校法人日栄学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表）を含め、学校法人の業務、財産並びに理事の業務執行状況に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは学校法人日栄学園の令和5年3月31日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務と財産の状況及び理事の業務執行状況について不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上